（参考）AI駆動型国家の実現に向けたAI・AX関連政策（令和８年「デジタル社会の実現に向けた重点計画」に位置付けられた政策）

【AI駆動型国家の実現に向けた「AX※/DX」の推進】 ※あらゆる組織で、AIを前提として意思決定や業務の進め方を根底から見直すこと。

➢ 人口減少に対応するため、政府におけるこれまでのDX基盤の整備を踏まえ、国、自治体はもとより社会全体で生成AI及びAIエージェント等を活用する「AX/DX」を推進することで、効率化・省人化や新たな価値創出を図る。

＊：デジタル庁以外の府省庁が主担当の政策　赤字：新規

	行政におけるAX・AI利活用		準公共分野対象のAX・AI利活用	民間対象のAX・AI利活用
	国	自治体		
Ⅰ.戦略企画・立案	AI法・AI基本計画・各種ガイドライン等の整備＊			
	「AI・デジタル改革推進会議」の新設（デジタル行財政改革会議を改組。法制度やガイドライン等の抜本的な見直し等）			
Ⅱ.AI開発・利活用、セキュリティ対策	ガバメントAI「源内」		教育（教育特化AI（国産LLM）、安全・主体的な学習環境）	各府省庁の所管等に応じた取組 ・半導体戦略＊ ・ワットビット連携＊ ・フィジカルAI開発推進＊ ・地方部の中堅企業等のAI導入（地域AX）＊ ・AI・オンチェーン金融＊ ・AI RANによる次世代AI基盤の整備＊ ・産業データ連携（ｳﾗﾉｽ･ｴｺｼｽﾃﾑ）＊ ・産業データのAI-Ready化＊ ・農業データ連携（WAGRI）＊ ・信頼できるAIの能動的評価基盤(NICT)＊ ・i-Construction＊　等
	ガバメントAI ワークスペース（AI・システム等を活用した府省庁共通業務の効率化）		医療（電子カルテのクラウド移行）	
	制度・行政データAI-Ready化（Rules as Codeの推進）		防災（AI気象モデル、意思決定支援AI）	
	AI・SaaSの開発支援（開発基盤構築など）		自動運転（E2E（走行データ収集、AI安全性評価、優良者認定））	
	公的証明書のAX対応（VC・DIW等の活用）			
	自治体のデータ連携（公共サービスメッシュ等）			
	AIエージェントの利用環境整備（MCP等）			
	政府調達へのAI駆動開発導入（ガイドライン等）			
	サイバーセキュリティ対策（高性能AIによるシステム脆弱性発見等）			
	AI人材の確保・育成			
Ⅲ.利活用ルール・ガバナンス	各府省庁での利活用ルール（ガイドライン）		規制改革推進会議による個別の規制改革＊	
	AIガバナンス強化			
	AI開発等へのデータ利活用に向けた環境整備（改正 デジタル行政推進法・個人情報保護法＊）			
	行政通則法的観点からのAI利活用検討		教育分野の生成AI利活用ガイドライン＊	
Ⅳ.戦略的自律性の確保	タスクごとの最適なLLM選択機能の構築			国産マルチモーダルAI基盤モデルの開発＊
	国内LLM、クラウドの優先利用			信頼できるAIの開発・活用支援等＊